

読み聞かせから一人読みへ

読み聞かせは楽しんでいたのに、一人で読むのは苦手、という子どもは意外と多いもの。

一人読みで読書が楽しめるようになるまで、周りの大人はどのようなサポートを行えばよいのでしょうか。

午前中の講義では、読書の楽しさを知ってもらうために、子どもにぜひ届けたい絵本や、物語への橋渡しとなる幼年文学について、経験豊富な講師から学びます。午後の実習では、子どもに物語を届ける有効な方法のひとつである「物語のなぞり聞かせ*」について、グループワークを通じて学びます。

*「物語のなぞり聞かせ」は、講師の造語。指で文章をなぞりながら物語をゆっくり読み聞かせ、句点（。）で聞き手の様子を見る、読み聞かせの方法。

講師：尾野 三千代 氏

明石市の小学校教諭、東京子ども図書館非常勤職員を経て、東京都府中市立図書館児童担当と兼務で和光大学非常勤講師として勤務。

現在は、神戸教育短期大学で教員・保育士を目指す学生のための認定絵本土養成講座を担当し、図書館等で子どもの本関係の講師を務める。著書に『子どもに定番絵本の読み聞かせを』、『子どもに物語の読み聞かせを』（児童図書館研究会／刊）などがある。



■日時・内容

令和7年11月15日（土）

10:00～12:00 講義（一人読みへのサポートの仕方、幼年文学について）

13:15～15:15 実習（講師による実演、物語のなぞり聞かせのグループワーク）

■会場 香川県立図書館 2階 視聴覚ホール

■対象

- ・公共図書館、学校図書館の教職員及びボランティア
- ・講座の内容に関心のある県民

大人の方を対象とした講座です。
お子様とご一緒の参加はご遠慮ください。

■定員 各回60名

■参加費 無料

■申込期間 10月15日（水）9:00～11月9日（日）17:00

※先着順で受け付け、定員になりしだい締め切ります。

■申込方法

- ・香川県電子申請・届出システム（Webサイト）により申し込んでください。
- ・右の二次元コードもしくは「香川県 電子申請」と検索して該当サイトからお申し込みください。

二次元コード



■その他

- ・講義と実習の両方受講が望ましいですが、どちらかみの受講も可能です。
- ・記録および図書館の広報のため、当日は写真撮影を行いますので、ご了承ください。
- ・申し込みの際にいただいた個人情報は、本講座の運営以外には使用いたしません。

＜問い合わせ先＞ 香川県立図書館 児童資料担当

高松市林町2217-19 電話番号：087-868-0567

